

将来世代
応援
企業賞

江坂設備工業株式会社

(宮崎県)

代表者：職氏名 代表取締役 鳥山 貴生

所在地：宮崎県宮崎市橘通西5丁目2番33号

業種：建設業

事業内容：建築設備工事、水道施設工事、機械器具設置工事
の設計・施工、リフォーム事業

設立年：西暦(元号) 1969年6月



従業員数：60人 (男性53人、女性7人)

URL：<https://esaka-setsubi.co.jp/company>

企業の取り組み状況等

背景

社長自らの長期入院等がきっかけで、「健康経営」を軸とした働き方改革に取り組むようになった。また高卒者の3年以内の離職率が高かったことから、仕事上のスキルや人間関係などの個人的な問題の解決や労働条件の改善に先手を打って人材の確保・定着に繋げていくようになった。

取組

【金のタマゴ、銀のタマゴプロジェクト】

・入社前から35歳前後の従業員を「金のタマゴ」とし、メンタルや現場スキルの成長を促す教育支援制度、メンター制度による育成を実施。その後は「銀のタマゴ」とし、後輩への指導や見守り、ライフプラン支援、定年65歳以上までの延長及び再雇用制度の策定等、長く働いてもらえる支援制度を整備

【その他】

- ・「心の健康づくり」を社内外に宣言し健康診断と併せてストレスチェックや意識調査を実施
- ・インフルエンザの予防接種、人間ドック(35歳から5年に1回、60歳以上は5年間毎年)の費用補助
- ・毎朝のラジオ体操、2年に1度の救急救命講習、禁煙報奨金の支給等心身の健康管理を徹底

【地域との取組】

- ・会社創立50周年記念事業として、「小学校へ洋式便器をプレゼント事業」を計画し、「スマイルトイレプロジェクト」として宮崎市内の小学校に洋式トイレ及びバリアフリートイレを寄贈(平成29年～令和4年までに20校に寄贈)
- ・宮崎工業高校に返済不要の奨学金制度を創設(私費)
- ・養護老人ホーム清掃活動、緑の募金、愛のふるさと募金及び宮崎市子どもの未来応援基金など多くの団体へ寄付を実施

成果

- ・男性育休取得対象者8名のうち6名が取得(取得率80%)
- ・月平均残業時間23時間(3年前から平均10時間削減)
- ・健康経営や、同業界の中でも福利厚生面が整っていることから、県内移住者を8名採用
- ・人事評価・賃金制度、福利厚生面を重点的に改善し、現場ではクラウドの活用やリモート環境の整備を行い、大幅な残業時間の削減を実施
- ・「令和4年度 未来みやざき子育て表彰」受賞
- ・「健康経営優良法人2022(経済産業省)ブライツ500」受賞
- ・平成30年 宮崎県知事認定 ひなたの極み

応援しています！

授業員に対し他社の育休事例を紹介したり、ハラスメント講習を実施したりするなど、「育休取得を当たり前にする」ための取組を実施しています。また、育休で収入が無くなった場合の不安に対し様々な補助により、9割の手取り収入が保障されることを説明。さらに賞与、給与のシミュレーションを行うことで、不安の軽減を図っています。

活用しました！

2021年、3か月にわたり、育児休暇を取得しました。限られた人員で働いているため、メンバーにしわ寄せがあるのも事実でしたが、上司に、早めに子育てと家事サポートをしたいと相談していたこともあり、快く引き受けてくれました。また、様々な業務もメンバー全員で支えてくれました。男性の育児休暇の取得率は高くありませんが、重要な期間だと、取得して初めて実感しました。社会全体が育休取得を後押しする雰囲気になれば良いと思います。